

# 教育開発・学習支援室 報告

---

2023年1月11日(水)

2022年度 京都橘大学 全学FD学習会

多田泰紘・西野毅朗

# 学習支援部門 報告

---

学習支援部門 担当専門教員

多田 泰紘

# 京都橘大学のラーニングコモンズ（キャンパス内全**10か所**）

ラーニングコモンズとは**学生の主体的な学習活動を保証・推進する**ことを目的とした、学習支援の「場」を指す（Schader 2008）。支援に必要な物理的な環境や人的なリソースが配置される（Mc Mullen 2008）。



名称	場所	主な用途
<b>コモンズセントラル</b>	AL2階	自習・グループ学習 <b>ライティング支援</b>
コモンズ1st	AL1階	自習・グループ学習
コモンズ2nd	AL2階	自習・グループ学習
<b>アクティブラーニングスタジオ</b>	AL3階	自習・グループ学習 プレゼンの練習・ <b>教育利用可</b>
クリエイションラボ	AL2階	工作機械(3Dプリンター等)
<b>イノベーションラボ (情報メディアデスク設置)</b>	AL3階	プログラミング体験 <b>動画撮影・編集</b>
<b>フォレスト・コモンズ</b>	<b>図書館 1階</b>	自習・グループ学習
ラーニング&リサーチコモンズ	清優館 1階	自習・グループ学習 (主に看護学部)
TEC (国際LA配置)	響友館 1階	言語学習を目的とした自習・グループ学習、eラーニング
ヒルサイドコモンズ (SAカウンター設置)	啓成館 1階	自習・グループ学習 (主に健康科学部)

\*ALはアカデミックリンクスを指す

# グループ学習ルーム等の貸出

- コモンズ1st（アカデミックリンクス1階） 前期:6部屋 ⇒ 後期:4部屋
- フォレスト・コモンズ（図書館1階） 前期:5部屋 ⇒ 後期:4部屋
- ノートPC、延長ケーブル、その他文具を借りることができる

教育開発・学習支援室  
WEBサイトから予約可



コモンズ1st  
学習ルーム



フォレスト・コモンズ  
\*通路奥に学習ルームがある

## 学習スペースの予約（1グループ1日1回）

サービスの選択	
【100分~】図書館ルーム(フォレスト... 1時間 40分 無料	【20分】ルーム(コモンズ1st) 20分 無料
【40分】ルーム(コモンズ1st) 40分 無料	【60分】ルーム(コモンズ1st) 1時間 無料
【80分】ルーム(コモンズ1st) 1時間 20分 無料	【100分】ルーム(コモンズ1st) 1時間 40分 無料
【20分】図書館ルーム(フォレスト・... 20分 無料	【40分】図書館ルーム(フォレスト・... 40分 無料

### 【学習ルーム】

- ①Bookingsで利用日時や場所を入力し、予約する
- ②コモンズセントラルで部屋の鍵を受け取る

\* 予約に空きがあれば当日の利用も可能

### 【ノートPC・延長ケーブル・その他文具】

コモンズセントラルで借りる

# 2022年度の「学習ルーム」利用実績（2022年12月末時点）

---

## 【実績】

★ commons1st 延べ**1,244組**（21年度 1,684組）

★ フォレスト・commons 延べ**177組**

## 【分析】

- 21年度より利用数はやや減少

⇒ commons1stの部屋数の減少、対面授業・就活の再開・増加による利用ニーズの変化 など

- **フォレスト・commons**の利用促進の必要性

⇒ 1回の利用時間上限（最大100分）の緩和。2部屋を「時間制限なし」に⇒利用数が2倍以上

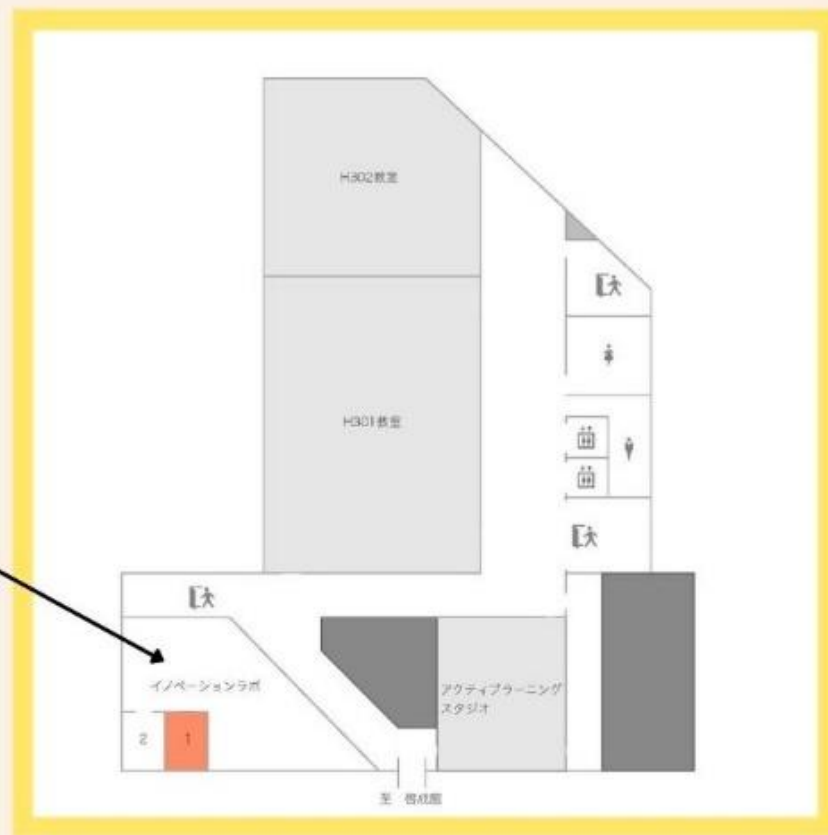
- **シューティングスタジオ**の貸し出しを1月より本格開始

動画撮影・編集が可能な個室、グリーンバックあり。学生が収録を体験できる。

**授業やゼミでの、授業時間外グループ活動にご活用ください**



イノベーションラボ  
シューティングスタジオ



# ライティング支援

- **レポート、発表資料（レジュメ・スライド）、卒業論文などの作成に関するアドバイスを実施**
- 授業のある月-金 9:50-17:50 **アカデミックリンクス2階 コモンズセントラル**
- 「教員」および「**研修を受けたラーニングアシスタント**」が、対面／遠隔で質問・相談に対応する



個別にアドバイスを受ける

間違いの指摘や添削のみを行うことはありません。  
必ず、課題や担当教員の指導内容、学生の不安や悩みを聞き取って、解決方法を一緒に考えます。

教育開発・学習支援室  
WEBサイトから予約可

## ライティング支援の予約

文章作成のアドバイスをもらう（ライティン... ④ ⓘ  
40分  
無料

6月4日: ラーニングアシスタント

< > 6月 2021

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19

スタッフの選択 (任意)

ラーニングアシスタント

9:50	10:55	11:45
13:20	14:10	15:15

## 【利用方法】

- ①Bookingsで相談日時等を入力し、予約する
- ②コモンズセントラルを訪れ、アドバイスを受ける

# 2022年度の「ライティング支援」実績（2022年12月末時点）

## 【実績】

★ 延べ**183名**（21年度 101名）＊前年度対比**81.2%UP!**

ビデオ通話を使用したオンライン相談 延べ10名

利用推奨・指示での相談 延べ**61名**

## 【分析】

- 1年生の利用が延べ121名で最多、次いで4年生の利用が延べ37名  
⇒**2年生、3年生**の利用はそれぞれ延べ16名と7名と比較的少なかった
- 授業やゼミでの利用推奨・指示により相談数が増加  
⇒ 他者からアドバイスをもらう習慣の確立、ライティングスキルのアップ

**授業やゼミでの文章指導にご活用ください**  
(**授業との直接連携**も是非ご検討ください)

# 教育開発支援部門からの報告

---

教育開発支援部門 担当専門教員  
西野 毅朗

# 本学の教育開発支援の取り組みについて

## ●全学的な取り組み

コロナ禍の特別対応から**定期対応**へ  
(前回の全学FD学習会アンケート結果を活用)

- ・「全学FD学習会」の開催（年1回）
- ・「**中間**・期末授業アンケート」の実施と結果のフィードバック（年計4回）
- ・「たちばな教育サロン」の開催（年2回）／「ニュースレター」の発行（年2回）
- ・「授業づくり支援（教員個別相談対応）」の実施
- ・「新任教員対象・教務ガイダンス」の実施
- ・「教育開発支援助成事業」の実施（2022年度申請数13件：過去最高）
- ・「**教育開発・学習支援室WEBサイト**」の整備（2021年4月開設以来、約7千人が訪問）
- ・「教員の教育自己点検・評価報告書」の作成

## ●学科別の取り組み

学科の現状に即した**目的の明確なFD**の推進

### ●学科別教育開発課題の解決

- ・学科別FDの実施（**学部・学科の共同開催も可**）
- ・公開授業の実施
- ・授業アンケートの組織的な活用
- ・教育開発支援助成の組織的な活用（**次年度支援事業の募集期間は、3～4月を予定**）

# 本学の教育成果について

## ●卒業時調査結果（6件法の上位2項目「とても満足している」＋「満足している」の割合）

年度	総合的満足度	他者推奨度	授業	カリキュラム・履修制度	教員
2017	79.7%	62.9%	65.4%	66.6%	77.9%
2018	69.3%	54.6%	66.7%	62.6%	70.1%
2020	75.4%	62.4%	75.3%	73.6%	78.7%
<b>2021</b>	<b>78.5%</b>	<b>65.3%</b>	<b>78.0%</b>	<b>76.6%</b>	<b>79.5%</b>

※回収率は7割程度で推移

※2019年度はコロナ禍の影響で回答率が過半数を下回り、信頼性が乏しいと判断して除外

「授業」「カリキュラム・履修制度」は  
5年前より10%以上改善

## ●授業アンケート結果

- 2022年度前期の授業アンケート結果（回答率55.9%）の全体平均を見てみると、5点満点中、**授業の理解度が4.34**（昨年4.26）、**授業の総合的満足度が4.45**（昨年4.41）と改善され、**過去最高を更新**

不断の改善努力に感謝いたします。

（結果の信頼性向上のため、授業アンケートへの回答促進をお願いいたします。）

# 教育開発・学習支援室中期計画（2023-2027）

『全学的教学方針』（2022年7月）『第3次マスタープラン』（2022年9月）に基づき、以下4つの中期方針を策定（教育開発・学習支援室会議2022年9月承認）

- 1) ICT技術や**教育実践理論を有効活用**し、学生の個別性も考慮した優れた教育開発・学習支援のコミュニティを創造する
- 2) 専門・教養・キャリア教育の有機的な連動を目指し、京都橘らしい新しい**教養教育開発支援**を行う
- 3) 各部門の教職員との連携を強化し、**正課と正課外、教育と学習**を結びつける
- 4) **IRデータ**を有効活用し、教育開発・学習支援を推進する

**ご清聴いただき、ありがとうございました。**

**学生のよりよい学びを実現していくために  
今後とも、ご協力をお願いいたします。**

---

全学FD学習会アンケートをメールにて配信しております。

今週中を目途に、ご回答いただければ幸いです。